



平成28年10月14日

各 位

会 社 名 イーレックス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 本名 均
(コード番号:9517 東証第1部)
問 合 せ 先 専務取締役 花島 克彦
(TEL. 03-3243-1185)

福岡県豊前市におけるバイオマス発電事業準備会社への出資のお知らせ

当社は、福岡県豊前市においてバイオマス発電事業（以下「本事業」）を検討しておりますが、本事業の本格化に伴い、先般設立した本事業の準備会社に対し45億円の増資引受を行う事を本日決議いたしました。

1. 準備会社設立の背景と目的

当社は、平成28年9月29日に公表いたしました、「福岡県豊前市におけるバイオマス発電事業に関する準備会社設立のお知らせ」のとおり、福岡県豊前市の九州高圧コンクリート工業株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 中西 章夫 以下「九州高圧」）敷地内に、出力約7.5万kWのパームヤシ殻（PKS）および木質ペレットを主燃料とするバイオマス発電所を建設・運用し、燃料は全量当社が供給する事業の検討を進めております。

当社は、九電みらいエナジー株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 穂山 泰治）、豊前開発環境エネルギー株式会社（本社：福岡県豊前市、代表取締役 白石 康彦）、九州高圧との間で、本事業の検討に関する合意書を昨年10月に締結し、地元豊前市の協力のもと順調に開発を進めており、先月、本事業の準備会社である豊前ニューエナジー合同会社の設立を決議したところです。

今般の増資は当該準備会社で今後想定される各種契約に先立ち、あらかじめ資本の増強を行うものです。

なお、本事業の必要資金の大部分は、プロジェクトファイナンスにより賄う予定です。当社では、これまでのバイオマス発電事業のノウハウを活用する事で本事業の主要リスクの低減を実現し、当社本体へのリスク波及が遮断されるプロジェクトファイナンスの組成が実現できる見通しです。

本事業完成時には、当社の参画するバイオマス発電所の出力合計は20万kW超（4発電所）となります。当社は、引き続き関係各社や豊前市との連携を深めるとともに、新たに株式会社九電工（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 西村 松次）とも連携し、本事業の早期着工を目指します。また、今後も非化石燃料活用による環境保全に貢献するとともに、引き続き、わが国のバイオマス発電事業およびバイオマス燃料取引に関するリーディングポジションの維持・拡大に努めてまいります。



2. 準備会社の概要

(1) 名 称	豊前ニューエナジー合同会社
(2) 代 表 社 員	イーレックス株式会社
(3) 事 業 内 容	バイオマス発電所の建設準備
(4) 出 資 金	10 百万円
(5) 設 立 年 月	平成 28 年 10 月
(6) 決 算 期	3 月
(7) 出 資 比 率	当社：100%

3. 建設予定発電所の概要（予定）

(1) 定 格 出 力	74.95MW
(2) 所 在 地	福岡県豊前市大字八屋
(3) 年 間 発 電 量	約 500,000 MWh
(4) 使 用 燃 料	P K S・木質ペレット
(5) 燃 料 使 用 量	P K S・木質ペレット 計約 30 万 t /年
(6) 着 工 予 定	平成 29 年 1 月
(7) 商 業 運 転 開 始 予 定	平成 31 年 10 月

4. 今後の見通し

本件につきまして、平成29年3月期連結業績への影響は、軽微と見込まれます。また、増資資金については手元資金を充当する予定です。今後の業績に重要な影響が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

以上